

アルギニン N-スシニル転移酵素

Cat. No. EXWM-2047

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 L-オルニチンにも作用します。これは、アルギニンの異化におけるアルギニン・スシニル転移酵素（AST）経路の最初の酵素です。この経路は、アルギニンの炭素骨格をグルタミン酸に置き換え、アンモニアの生成とスシニル-CoAのスシネートおよびCoAへの置き換えを伴います。この経路に関与する5つの酵素は、EC 2.3.1.109（アルギニンN-スシニル転移酵素）、EC 3.5.3.23（N-スシニルアルギニンジヒドロラーゼ）、EC 2.6.1.81（スシニルオルニチン転アミナーゼ）、EC 1.2.1.71（スシニルグルタミン酸-半アルデヒド脱水素酵素）、およびEC 3.5.1.96（スシニルグルタミン酸脱スシニル酵素）です。

別名 アルギニン・スシニル転移酵素; AstA; アルギニンおよびオルニチンN2-スシニル転移酵素; AOST; AST; スシニル-CoA:L-アルギニン2-N-スシニル転移酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.3.1.109

CAS登録番号 99676-48-9

反応 $\text{スクシニル-CoA} + \text{L-アルギニン} = \text{CoA} + \text{N2-スクシニル-L-アルギニン}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期保存の場合は+4 °Cで保管してください。長期保存の場合は-20 °C~-80 °Cで保管してください。